

2026年度

【学校推薦型選抜〈併願型〉(2日目)】

【学校推薦型選抜〈専願型〉】

基礎素養検査

2 限 目

注 意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 不正行為を行った場合は、本学の選抜日程全ての成績を無効とします。
3. 問題冊子は1部、解答用紙は2枚です。なお、解答用紙は、「国語」用の『解答用紙①』と「理科」用の『解答用紙②』の2種類があります。解答用紙は、試験終了後に2枚とも提出いただきますので、2枚ともに受験番号欄に記入およびマークしてください。
4. 出題科目、ページおよび選択方法は、下表のとおりです。

出題科目		ページ	選択方法
理科※	物理基礎	1 ～ 5	解答科目は、選択できる科目を受験票で確認のうえ、選択してください。
	化学基礎	7 ～ 11	
	生物基礎	13 ～ 17	
国語		国語 1 ～国語13（うしろから始まります）	

※理科については、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から2科目選択し、解答してください。解答する科目の順番は問いません。解答時間（60分）の配分は自由です。

5. 解答は全てマークセンス方式です。マークは黒鉛筆（シャープペンシル可）で右の例のように正しくマークしてください。



6. 解答用紙には解答欄のほかに次の記入欄があります。

(1) 受験番号欄

『解答用紙①』および『解答用紙②』の2枚ともに、受験番号を受験番号欄の上欄に算用数字で記入し、さらにその下のマーク欄にマークしてください。

(2) 解答科目選択欄

①「国語」を解答される方

『解答用紙①』の解答科目選択欄について、「解答をする」のマーク欄にマークするとともに、解答する科目を○で囲み、さらにその下のマーク欄にマークしてください。

②「理科」を解答される方

『解答用紙②』の解答科目選択欄について、「解答をする」のマーク欄にマークするとともに、解答する科目(2科目)を○で囲み、さらにその下のマーク欄にマークしてください。

※受験番号および解答した科目が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

7. 記入したマークを訂正する場合は、プラスチック製消しゴムで完全に消し、改めてマークしてください（消しくずを残さないこと）。
8. 解答用紙は折り曲げたり、汚したりしてはいけません。
9. 解答用紙の※印欄はマークしてはいけません。
10. 問題冊子と解答用紙にページの落丁・乱丁および印刷の不鮮明な箇所や汚れなどがある場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
11. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

国語

(解答番号)

(1)

()

(46)

()

I

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(六〇点)

「童謡」は、さまざまな顔をもつ音楽である。手遊びが付けられて大声で歌われることもあれば、「懐かしい日本の原風景」というイメージを纏^{まと}ってキョウシユウ^Aたつぷりに歌われることもある。「本当は怖い」との

I

が冠せられて怪談話のモチーフ¹となることもある。お笑い芸人たちがネ

タ作りをする際の定番の小道具になることもある。幼稚園や小学校でも歌われるが介護施設でも歌われ、テレビ番組やCMで、商店街のBGMや夕方の防災無線で、「童謡」は聞こえてくる。NHK「おかあさんといっしょ」には、「うたのおねえさん」、「うたのおにいさん」という、幼児番組への出演を専門とする世界的にも特殊な職業音楽家がいるが、彼らばかりでなく美輪明宏、ザ・ピーナッツ、井上陽水、坂本龍一、太田裕美、EXILEのATSUSHI、モーニング娘。、中島美嘉、林部智史、緑黄色社会などのミュージシャンも「童謡」を歌っている。

A

、「童謡」は歌碑、記念館、土産物などへとかたちを変えて、地域シンコウ^Bや観光の目玉にされることもある。そうかと思えば、文化庁が編纂^{へんさん}した『親子で歌いつこう日本の歌百選』には、多数の「童謡」が「国民的」なものとして選定されているし、古くは『日本書紀』にも、意味は異なるが「童謡^{わうた}」の語が見られる。このような多様な顔をもつ日本語の「童謡」を正確に外国語に翻訳することは難しい。

「童謡」は、もともとは1910年代の終わりから1920年代にかけて爆発的に流行した歌謡であった。はじめは雑誌メディアが中心になって創作していたが、次第にレコードやラジオ、戦後はテレビへと創作の場が拡大していった。童謡の展開を考えるにあたって見逃せないのは、童謡が日本のレコード産業の成り立ちとポピュラー音楽の生産体制の確立に深く関わっていたことである。この事実²は、多様な顔をもつ童謡のなかでもあまり知られていない側面であろう。では、日本のレコード産業はどのようにして形成されていったのだろうか。

日本におけるポピュラー音楽誕生を告げるメルクマールのひとつは、1914(大正3)年の《カチューシャの唄(復活唱歌)》である。この曲は、演出家の島村抱月が主宰する芸術座による舞台「復活」(原作L・N・トルストイ)の劇中歌で、島村、詩人の相馬御風、作曲家の中山晋平が作り、女優の松井須磨子が歌って、旋風³を巻き起こした。

《カチューシャの唄》は、本来は舞台の一部で歌われる劇中歌に過ぎなかったが、公演の宣伝活動で大々的に取り上げられるなどしたことで人気がフツトウした。驚異的な速さで伝播して初演から1週間後には大阪で歌われ始め、ひと月もすると関西の東洋蓄音器で松井須磨子本人の歌唱により録音された。これが、日本初の流行歌レコードとなり、「カチューシャかわいいや」のメロディーが音盤から流れた。当時、「流行歌手」という職業はまだ存在していなかったわけだが、新しい感性を備えた学生たちは、歌うスター女優にいち早く反応した（永嶺重敏『流行歌の誕生』吉川弘文館、39頁―77頁）。

《カチューシャの唄》が画期的だったのは、在来（^{おとめ}）の寄席やお座敷や路上ではなく、劇場やレコードという近代的なメディアから人気にことだった。《カチューシャの唄》の成功以降、島村抱月と芸術座は

III

を狙うべく、興行戦略に新作歌謡を用い、「いのち短し恋せよ少女」

II

のフリーズで有名な1915（大正4）年の《ゴンドラの唄》や、1917（大正6）年の《さすらいの唄》などをヒットさせていった。ただし、忘れてはならないのは、これらの楽曲がいずれも、まずは劇中歌として創作され、劇場から流行したという事実だ。楽曲はレコード会社とは別のところで作られたのであり、レコードは、その流行を支えた要因のひとつでしかなかったのである。

B

、大正半ばころまでのレコード産業には新曲創作の機能が備えられておらず、レコード会社が新しい音楽の流行の発信源となることなど想像さえされていなかった。当時、頻繁に吹き込まれていたレコードといえば、新作楽曲ではなく、浪花節や義太夫、清元、新内などといった在来の芸能だった。これらは、すでに巷で人気の高い芸能であり、ましてや「ドレミ」のお玉杓子（^{たまじやくし}）で作られた楽曲というわけでもなかった。下町の職人たちなど都市の庶民の趣味や感覚は、多分に近世以来の邦楽の伝統を引き継いでいたのである（小島美子『音楽からみた日本人』NHKライブラリー、203頁―220頁）。

このような状況に対して、1920年代半ばころまでには、レコード産業は販路の拡大、専属制度や印税制度の採用、技術革新などを経て大規模化し、流行の発信拠点としての側面をもつようになっていった。そうしたなかで、本格的なレコード流行歌時代の

IV

を告げたレコード流行歌の第

一号が、『東京行進曲』だった。西條八十作詞、中山晋平作曲、佐藤千夜子歌唱の『東京行進曲』は、1929（昭和4）年に日本ビクターから発売されると、当時の蓄音機の台数自体が20万台程度であったにもかかわらず20万枚とも30万枚ともいわれる桁違いの売り上げをマークし、レコード歌手という職業に一挙に注目が集まるようになった。また、この曲が「ジャズで踊ってリキュールで更けて」と歌い上げていたように、「ジャズ」をはじめとするアメリカ由来のポピュラー音楽が怒濤（^{どとう}）のごとく流入し、ハリウッド映画、ベースボール、タップダンス、ミッキーマウスなどと並んで大衆文化の

V

を

占めた。三味線音楽が庶民の娯楽生活の中心にあったような状況は根本から刷新され、音楽が寄席やお座敷ではなくレコードを起点として流行する仕組みが次第に自明なものとなっていった。

C

、ここで注意を向けたのは、『カチューシャの唄』から『東京行進曲』に至るまでの15年のタイムラグである。この15年のあいだに、

日本のレコード産業は、ポピュラー音楽の流行発信拠点となるために、水面下で大きな転換を迎えていた。その転換とは、《カチューシャの唄》のように巷間の流行を後追いつける「待ち」の姿勢から、《東京行進曲》のように自ら新作をヒットさせ流行を仕掛けようという主体的な「攻め」の姿勢へ、というパラダイム・シフトだった。考えるべきは、この転換がどのようにして起こったのかという、日本におけるポピュラー音楽産業の確立をめぐる根本問題である。

レコード産業が「攻め」の姿勢へと転換する際に、鍵を握ったのは子どもの音楽だった。創業後間もない日本蓄音器商会（現・日本コロムビア）に入社し、日本における流行歌ディレクターの草分けとなった森垣二郎は、1916（大正5）年ごろのレコード会社の変化について、次のように回想している。

まず子供から、というのは各社の期せずして一致した企画になって、ここに新作の童謡が勃興してくる

VI

が動いた。そのトップを切っ

たのは、本居長世氏の「だるまさん」であった。これは童謡劇として発表されたのであったが、これに刺激されて佐々紅華氏の作った「目なしだるま」は、純然たる新作の童謡として、レコード界に異常な注目をひいたのであった。大ヒットとなったことは言うまでもない。（中略）こうしてレコードが新作ものに手をつける時代が生誕したのであった。このおかげで「おとぎ歌劇」（童謡劇）がぞくぞくと生まれると同時に、大人の世界を対象とした流行歌も新作の時代に移ったのであった。（森垣二郎『レコードと五十年』河出書房新社、34頁―35頁）

巷間の流行をただ後追いつけるのではなく、新作楽曲をレコード会社自らが制作し商品化するという、その発想自体が新しかったのである。ここで重要なのは、そのころのレコード会社オリジナルの新作楽曲というと、とりもなおさず子ども向けの音楽を指していたことである。森垣二郎は「当時の創作もの」といえば、一般から非常に喜ばれていた子供の歌劇（童謡劇）であった」とも記している（同書47頁）。

ここからわかるように、西洋音楽に基づく新曲制作への体制転換は、まずは子ども向けのレコードから起き、やがて大人の流行歌へと波及していくという順序をたどった。たしかに、浪花節や義太夫のような旧来の芸能に馴染んできた大人たちの感性や趣味は簡単には変わらなかったかもしれないが、それに比べて、子どもは新奇な娯楽を受け入れやすかったことだろう。

D

子どもは、西洋音楽や新たなメディアを大衆的に受容するための媒介役となったのである。

ただし、森垣二郎の回想には若干の留保も必要だ。彼がここで言及する「童謡劇」や「童謡劇」とは、いわゆる「童謡」のことではなく、正確には「お伽歌劇」と呼ばれる小規模なオペレッタを指している。お伽歌劇とは、数名の歌手と演奏によって歌とセリフを織り交ぜ、昔話の翻案などによって物語が進行していく音楽劇のことである。

お伽歌劇は、明治末から大正にかけて大いに流行し、浅草オペラ、白木屋呉服店、宝塚少女歌劇などの催しとして大々的に興行され、本居長世、北村季

晴、佐々紅華などの作曲家が実力を示した。物語には桃太郎、浦島太郎、達磨といった昔ながらのキャラクターが登場するものの、音楽的には西洋の楽器や作曲法が用いられ、新しい響きをもっていた。お伽歌劇は、娯楽的な性格も強かったが、西洋芸術音楽を日本に根付かせていくための啓蒙的な音楽としても期待された。そのため、白木屋呉服店で開かれた本居のお伽歌劇《歌遊びうかれ達磨》の新作発表会には、東京音楽学校（現：東京藝術大学音楽学部）の教授陣、文部官僚、新聞記者たちが訪れた。

レコード産業の体制転換を促したのは、こうした娯乐的であり啓蒙的でもあるお伽歌劇だった。子ども向けの商品を開発し販売することは、まだ形成トジョウにあり海のものと山のものともつかぬと考えられていたレコード産業が自らの社会的な存在意義を主張する。蓄音機の普及を目指して1915（大正4）年に創刊された雑誌『蓄音器世界（音楽と蓄音機）』は、子どもに関する記事を頻繁に掲載してレコード産業の役割や意義を吹聴し、そのためには子ども向けのレコードを制作することが急務であると説いていた。

E、東京蓄音器常務取締役の米山正は、お伽歌劇にレコード業界と日本の音楽界の将来を賭けていると熱弁を振るった。米山曰く、お伽歌劇レコードの制作には、高度な技術と多くのコストを要するため、採算だけを考えれば、義太夫、書生節のような従来通りの売れるレコードばかりを出していたところである。だが、それにもかかわらず、お伽歌劇レコードは作らなければならない。なぜなら、「斯くせざれば蓄音器に前途が無いからである。蓄音器界の前途に光明がないからである」という（米山正「お伽レコードに就て」『蓄音器世界』1920年2月）。

この時期に子どもの音楽に関心が集まった大きな理由は、蓄音機が急速に普及しつづけたことにあった。蓄音機の国内生産金額は、1914（大正3）年には12万6098円に過ぎなかったが、1920（大正9）年には561万6301円へと急増していた（増井敬二編著『データ・音楽・につぼん』民主音楽協会民音楽資料館、16頁）。この急拡大を支えた主要な購買層のひとつがサラリーマンなどの家庭であった。

X

以上のようにしてレコード産業が音楽の制作主体へと転換していくとき、このレコードという新たなメディアを巧みに活用して世に出ていった気鋭の若手詩人作曲家たちがいた。《歌遊びうかれ達磨》を作曲した本居長世、《さすらひの唄》の詩人である北原白秋、戦前から戦後までレコード界の巨頭となった詩人の西條八十と作曲家の中山晋平といった人物である。しかし、彼らは必ずしもレコード産業での活動を目標にして創作の道に入っていたわけではなかった。彼らとレコード産業との関係を考えるうえで見逃せないのは、この若き作家たちがいずれもキャリアの早い時期に「童謡」の創作にポットウしていたことだ。彼らは、まずは「童謡」創作の共同作者またはライバルとして互いに切磋琢磨しながら近代的な韻文や歌謡の創作技法を身につけ、その後、本格的にレコードの世界へと進出していったのである。

（周東美材『未熟さ』の系譜）より。ただし出題の都合上、表現を一部改めた箇所がある）

問一

二重傍線部A～Eのカタカナを漢字で書いたときに、その漢字と同じ漢字をふくむものを、次の各群の①～⑤の中からそれぞれ一つ選びなさい。

A ① ガンシユウの色

(1)

② 彼にゴシユウシンの様子

③ シユウシ替え

④ シユウビを開く

⑤ ゾクシユウぶんぶん芬々

B ① チユウコウの祖

(2)

② コウワ条約

③ シヤコウジレイ

④ オウコウ貴族

⑤ 『アンヤコウロ』

C

(3)

① カットウに苦しむ

② 人格をトウヤする

③ コセキトウホン

④ 相場のトウラク

⑤ トウリュウモン

D ① タイガンジヨウジュ

(4)

② ケイジヨウシユウシ

③ 損得カンジヨウ

④ 売り手シジヨウ

⑤ ジヨウコクの受理

E ① トウカツ本部

(5)

② そんな気はモウトウない

③ トウセイフウの身なり

④ トウゼに反する

⑤ 米国イッペントウ

問二

空欄

I

Ⅶ

に入れるのに最も適当なことを、次の各群の①～⑤の中からそれぞれ一つ選びなさい。

空欄Ⅰ

① 枕詞まくらことば

② 掛詞かけことば

③ 代名詞

④ 忌詞いみことば

⑤ 祝詞

空欄Ⅱ

① 追い風を受けた

② 拍車がかかった

③ 端を発した

④ 火が点いた

⑤ 一石を投じた

空欄Ⅲ

① 虎の威

② 一石二鳥

③ 鴨葱かもねぎ

④ 芋蔓式いもづる

⑤ 二匹目のドジョウ

空欄Ⅳ

① 出来しゅったい

② お出まし

③ 萌芽

④ 幕開け

⑤ 封切り

空欄Ⅴ

① 一端

② 一翼

③ 一角

④ 一隅

⑤ 一画

空欄Ⅵ

① 気運

② 潮時

③ 転機

④ 帰趨きすう

⑤ 風潮

空欄Ⅶ

① 三段論法

② 意思表示

③ 美辞麗句

④ 金科玉条

⑤ 大義名分

問三

傍線部1「モチーフ」、傍線部3「旋風を巻き起こした」、傍線部4「怒濤のごとく」、傍線部6「草分け」、傍線部7「海のものとも山のものともつかぬ」、傍線部8「気鋭の」の本文中の意味として最も適当なものを、次の各群の①～⑤の中からそれぞれ一つ選びなさい。

傍線部1

① 題材

② 雛型ひながた

③ 典拠

④ 鍵

⑤ 題名

傍線部3

① ひとしきり話題となった

② 世間を混乱させた

③ 人気を独り占めした

傍線部4

④ 議論の的になった

⑤ 社会の反響を呼んだ

傍線部6

④ 我先にと

⑤ 激しい勢いで

③ 次から次へと

傍線部7

④ 異端者

② 代表者

③ 責任者

④ 創始者

⑤ 立役者

傍線部8

④ 変わり者しか興味を持たない

② 何をしているのか理解ができない

③ 不健全で不要なものである

傍線部8

④ 将来どうなるか見当がつかない

⑤ 成功する見込みがまったくない

③ その斬新さが話題になっていた

傍線部8

④ 最先端の技術を持った

② 当時最も人気のあった

③ その斬新さが話題になっていた

傍線部8

④ 業界で高く評価されていた

⑤ 気力にあふれ、意気盛んな

問四

空欄

A

)

E

に入れるのに最も適切なことばを、次の各群の①～⑤の中からそれぞれ一つ選びなさい。

空欄 A

① しかし

② さらに

③ たとえば

④ このように

⑤ ゆえに

(19)

空欄 B

① そもそも

② だからこそ

③ それでも

④ ところが

⑤ そこで

(20)

空欄 C

① ゆえに

② つまり

③ だが

④ そこで

⑤ 逆に

(21)

空欄 D

① ゆえに

② ところが

③ それでも

④ すると

⑤ あるいは

(22)

空欄 E

① 一方

② もちろん

③ たとえば

④ ところが

⑤ したがって

(23)

問五

傍線部2「日本のレコード産業はどのようにして形成されていったのだろうか」とあるが、その過程の内容として、適当でないものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

⑤

(24)

① 舞台の劇中歌で、公演の宣伝活動などによって人気となった《カチューシャの唄》が録音され、日本初の流行歌レコードとなった。

② 演出家や劇団が興行戦略に劇中歌として新作歌謡をつくり、流行させ、レコードがその流行を支える要因のひとつとなった。

③ 大正の半ばには、レコード会社が流行の発信源となり、レコードに録音された浪花節や義太夫といった在来の芸能の人気がさらに高まった。

④ レコードの販路拡大、専属制度や印税制度の採用などで大規模化し、レコードを起点として音楽が流行する仕組みが次第にできあがった。

⑤ 昭和の初めに、レコード流行歌の第一号として、《東京行進曲》が桁違いの売り上げを記録し、レコード歌手という職業に注目が集まった。

問六 傍線部5「日本のレコード産業は、……大きな転換を迎えていた」とあるが、筆者は「大きな転換」についてどのようなことを述べているか。その内容の説明として、最も適当なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

(25)

① レコード会社が自ら新作楽曲を制作し商品化するという体制への転換が、西洋音楽と蓄音機の普及促進も背景としながら子ども向け音楽の「お伽歌劇」から始まり、その成功を受けて大人の流行歌へと広がる形で起こった。

② 西洋音楽に基づく子ども向けの音楽である「お伽歌劇」の人気を支えるために、レコード会社が自ら新作楽曲を制作し商品化する体制に転換し、さらに大人の流行歌の新作楽曲もレコード会社が製作するようになった。

③ 当時人気だった子ども向けの音楽である「お伽歌劇」のレコード制作だけでは蓄音機の普及促進にならないと考えたレコード会社が、自ら新作楽曲を制作し商品化するという体制に転換し、大人向けの音楽のレコードの制作も始めた。

④ 巷間で受け入れられていた大人の流行歌に加え、子ども向け音楽の「お伽歌劇」もレコード会社が自ら新作楽曲を制作し商品化する体制に転換し、その大きな成功が西洋音楽と蓄音機普及のきっかけとなった。

⑤ 大人の流行歌のレコードは、制作しても売れず、蓄音機が普及しないと考えたレコード会社が、自ら西洋音楽に基づく子ども向け音楽の「お伽歌劇」の新作楽曲を制作し、商品化するという体制に転換した。

には、後のアゝオの文を並べ替えた段落が入る。その並べ方として最も適当なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① オーウーアーイーエ
- ② ウーイーアーエーオ
- ③ ウーオーアーイーエ
- ④ イーオーアーウーエ
- ⑤ イーアーオーウーエ

ア ところが、1910年代半ば以降になると、レコード産業の目には、家庭は巨大なマーケットと映るようになり、子ども向けのレコードには「蓄音器界の前途」が託されることになった。

イ 「大衆」といっても、このとき躍動したサブカルチャーの担い手は、都市の下層労働者でも、民族的マイノリティーでも、マルクス主義者でもなく、子どもと家庭だった。

ウ もともと1910年代以前の蓄音機やレコードは、一般の個人宅で使用されることが必ずしも想定されていなかった。

エ 日本のレコード産業は、子どもの音楽に導かれながら再編成され、安定軌道に乗っていったのである。

オ 博覧会の展示品、富裕層の慰み、縁日の出し物として聴かれることはあっても、「大衆」の日常からは縁遠いものだったのである。

II

次の問いに答えなさい。(四〇点)

問一 漢字で書いた場合に、傍線部がほかと同じ漢字でないものを、次の各群の①～⑤の中からそれぞれ一つ選びなさい。

- | | | | | | | |
|---|-------------|--------------|---------------|-------------|---------------|------|
| A | ① カン コツダツタイ | ② アビキヨウカン | ③ チュウイカンキ | ④ ショウカン ジヨウ | ⑤ ショウニンカン モン | (27) |
| B | ① ダイ ダン エン | ② ダン カイ ジュニア | ③ ダイ ドウ ダン ケツ | ④ シ ダン する | ⑤ ジ ダン ダを踏む | (28) |
| C | ① ソウ ジョウ 効果 | ② イツ シ ソウ デン | ③ ブン ソウ オウ | ④ 必死のギョウ ソウ | ⑤ 不安をイツ ソウ する | (29) |

問二 A～Cの熟語の読みとして適当なものを、次の各群の①～④の中からそれぞれ一つ選びなさい。

- | | | | | | | |
|---|-----|-----------|----------|----------|----------|------|
| A | 雑木林 | ① ズウモクバヤシ | ② ズウモクリン | ③ ズウキリン | ④ ズウキバヤシ | (30) |
| B | 緑青 | ① リョクジヨウ | ② ロクシヨウ | ③ リョクシヨウ | ④ ロクジヨウ | (31) |
| C | 久遠 | ① クエン | ② キュウオン | ③ クオン | ④ キュウトオ | (32) |

問三 A～Cの組み合わせとア～ウの組み合わせの意味的關係が最も近くなるように、
中からそれぞれ一つ選びなさい。

- | | | | | | | | |
|---|-------|-------|--------------------|------|--------------------|------|------|
| A | 借金—負債 | ア 回想— | ① 構想 | ② 空想 | ③ 幻想 | ④ 追想 | (33) |
| B | 韻文—散文 | イ 雑然— | ① 渾然 ^{こん} | ② 整然 | ③ 歴然 | ④ 悠然 | (34) |
| C | 会う—遭遇 | ウ 隠す— | ① 黙認 | ② 秘匿 | ③ 隱遁 ^{とん} | ④ 潜伏 | (35) |

問四

A、Cの に入れるのに、最も適当な言葉を、次の各群の①～④の中から、それぞれ一つ選びなさい。

A 喝采を

- ① 鳴らす ② 叫ぶ ③ 送る ④ 上げる

B 足下を

- ① 見る ② すくう ③ さらう ④ 引く

C 照準を

- ① 合わせる ② 当てる ③ 絞る ④ 結ぶ

問五

A、Cの慣用句の意味の説明として最も適当なものを、次の各群の①～⑤の中からそれぞれ一つ選びなさい。

A 虚心坦懐

- ① 気持ちがつすっかり落ち込み、元気がない様子。
② 集中して一つの物事に取り組んでいる様子。
③ 心にわだかまりなく、穏やかで落ち着いている様子。
④ 些細なことにこだわりの心配ばかりしている様子。
⑤ 心にもないことを大げさに言い募る様子。

B 月下氷人

- ① 人一倍、先のことを読める人のこと。
② 物静かで冷静な人のこと。
③ 風流なものをこよなく愛する人のこと。
④ 男女の縁をとりもつ人のこと。
⑤ 特定の状況で、ひと際美しく見える人のこと。

C 醉生夢死

- ① 夢のようなことばかり考え、現実を直視せずに過ごすこと。
② 高い理想ばかり追い求めて、結局何も成し遂げられないこと。
③ 有意義なことは何もせず、むなしく一生を送ること。

(41)

(40)

(39)

(38)

(37)

(36)

- ④ 快楽に溺れるばかりで、自身や家族の生活を省みないこと。
- ⑤ 自分の能力を過信し、でもしないことをやり続けること。

問六 例文A～Cの傍線部と意味用法が最も近いものを、次の各群の①～⑤の中からそれぞれ一つ選びなさい。

例文A 他人の権利をおかす。

- ① 人は誰でも間違いをおかす。
- ② 国民の安全をおかす行為だ。
- ③ このウイルスは肺をおかす。
- ④ 今リスクをおかすのは賛成できない。
- ⑤ 政治家が法をおかすなど信じられない。

(42)

例文B 東京のように人口が多い都市では事故が多い。

- ① 体が浮いたように感じた。
- ② 昨日言ったように試験をします。
- ③ 彼女のように踊ってみたい。
- ④ 魚のように見えるが哺乳類だ。
- ⑤ 合格までゲームをしないようにする。

(43)

例文C あと始末をしよう。

- ① 紙に書き直したあとが残っている。
- ② あとの処理は任せた。
- ③ あと五分で終了だ。
- ④ もう、あとには引けない。
- ⑤ 犯人のあとを追う。

(44)

問七 A、Bの文の に入る敬語として最も適当なものを、次の各群の①～⑤の中からそれぞれ一つ選びなさい。

A 母が一度先生にお目にかかりたいと 。

(45)

① おっしゃっております ② 申し上げております ③ 申しております

④ おっしゃられております ⑤ 申されております

B お客様、私がお荷物をお 。

(46)

① お持ちになります ② お持ちいただきます ③ お持ちくださいます

④ お持ちなさいます ⑤ お持ちいたします

ご注意

1. 本書の一部あるいは全部について，発行者の許可を得ずに，無断で複写・転写することは禁じられています。
2. 本書の内容に誤り・誤字脱字などございましたら，ご連絡いただけると幸いです。

2026/6/1

発行・制作:広島国際大学入試センター

連絡先:739-2695 広島県東広島市黒瀬学園台555-36

TEL: 0823-70-4500 FAX: 0823-70-4518

Mail: HIU.Nyushi@josho.ac.jp

URL: <https://www.hirokoku-u.ac.jp/>

Copyright © 2026 Hiroshima International University, All rights reserved.
